

# セカンドライフ ファクトリー通信

発行者  
矢富直美  
一般社団法人  
セカンドライフ  
ファクトリー

## 第65回SLF講演会の案内

### 「在宅医療をサポートする街 柏市」

講師 柏市地域医療推進課

串田 知之 氏

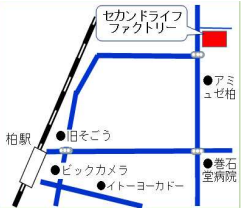
**内容** 団塊の世代が75歳以上となる2025年以降、医療や介護の需要は今以上に増加することが見込まれます。

柏市では、すべての高齢者が、その人らしく、住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせる街を目指し、在宅医療の取り組みに力を入れています。今回の講演では、在宅医療を受けられる対象者、どんなことが自宅でできるのか、在宅医療を支える専門職の紹介、在宅医療に関する相談場所等についてお話をさせていただきます。

### セカンドライフファクトリー (SLF) 紹介

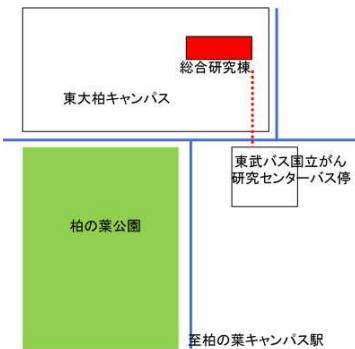
い参加者仲支援演  
が参アですや支講口行  
きに二で就のの、サ  
の研シ人就りの、活  
大の法のくめ、の動  
東就した地域のた、の  
就した地域のた、の

### アクセス



柏駅東口より徒歩8分 アミュゼ柏と同じ並び市役所寄り、当ビル1階赤い看板の「はんこ屋さん 21」が目印  
住所・電話は下部青帯

柏の葉キャンパス駅からバス6分「国立がん研究センター」下車徒歩2分



### 会場アクセス

電話：04-7100-8023  
ファックス：04-7100-0158  
WEB(セカンドライフファクトリーで検索)  
はがき：〒277-0005 柏市柏6-4-24 柏ビルディング7階 SLF講演会係宛

### 日時

5月10日(金)  
10時~11時30分  
※今回は第2金曜日です

### 場所

東京大学柏キャンパス  
柏市柏の葉5-1-15  
総合研究棟6階大会議室

### 費用

無料  
一般社団法人セカンドライフファクトリー(SLF)

### 申込

メール：info-slf@jcom.home.ne.jp (件名：第65回講演会申込)

### 連載

## セカンドライフをどう生きる (第11回)

さらに前回に引き続き、NHKが「AIに聞いてみた、どうすんのよ!? ニッポン」で放送した内容から、健康長寿のポイントを考えてみる。

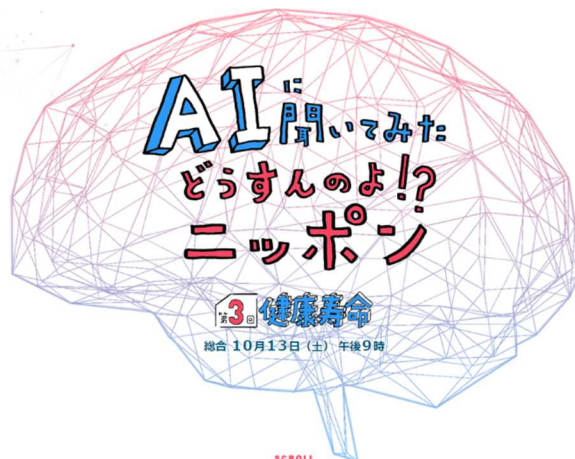
AIがはじき出した健康長寿の中核的要因は、「本や雑誌を読む」、「一人暮らし」、「地域の治安をよくする」ということであった。今回は、「地域の治安をよくする」について、考えてみよう。

番組では、面白おかしく「健康長寿には泥棒を捕まえる?!」というキャッチフレーズで語っていた。「泥棒を捕まえる」と健康長寿が一体どうつながるのか? 不思議な思いにとられる。風が吹けば、桶屋が儲かるの類か?

ところで、読者の皆さんは、ソーシャルキャピタルという言葉をご存じだろうか? 様々な訳があるが、人間関係資本というのが直感的に分かりやすい訳語ではないか? と思う。地域の問題が起った時、地域で蓄えられた人々の人間関係の質、量(資本)がともに充実していれば、問題解決がより効率的に図られる。8年前の3月11

日に起こった東日本大震災の時、調査に入った社会学者は、復興に立ち上がるスピードに、このソーシャルキャピタルがものをいうことを発見した。たとえば、行政は被災した地域住民に仮設住宅を提供する際に、10戸以上の住民がまとまって移住する条件を課した。もともとあったコミュニティの

塊ごと移住しないと、様々な弊害が起こることが分かっていったからだ。ばらばらで人間関係が希薄で孤独な人たちが多い仮設住宅では、心身ともに健康を害する人 (次ページに続く)



### プチカル講座 参加者募集

・フリー麻雀クラブ (健康麻雀)  
《予約制1名から》  
平日 午前 10:00~13:00、  
午後 14:00~17:00  
半日1000円、  
一日1500円、  
水曜は女性半日半額  
土曜はグループ利用のみ

点数を自動で計算できる卓を使用できますので、点数計算が苦手な方も安心です。

・「暮らしの中に生きる禅」座禅クラブ  
第1・第3水曜 14:00~15:30 1回 500円

お申込みは「プチカル 柏の葉」  
TEL 04-7100-8439  
柏市柏の葉2-3-27

プチカル 柏の葉

**スマホ・パソコン  
無料相談会**

スマホやパソコンに関して、どのような相談でも構いません。当日自分のパソコンを持参いただいでる相談も受け付けます。予約不要。

日時 5月10日(金)  
10:00~16:00

場所 パレット柏  
オープンスペース  
問い合わせ先 セカンドライフファクトリー

**広 告**



**庭木のお手入れは  
SLFガーデン  
サポートへ  
お見積り無料**

**安価で丁寧な仕事  
庭木の改作を提案**

TEL 04-7100-2839  
<http://slf-gardensupport.com/>



**暮らしの支援  
えんがわ**

**生活のお手伝い**

**お掃除  
お庭仕事  
買い物代行  
困りごと相談**

TEL 04-7100-2839  
<http://kurashi-engawa.com/>

SLFガーデンサポートは高齢者が植木をテーマに興味と実益・ボラン

**「SLFガーデンサポート」紹介**

(矢富直美)

が多く出てくる。元あったコミュニティイゴと移住する条件をクリアするかもしれないかは、その地域のお祭りがしっかり残っていたかどうかによるという。お祭りや小学校の運動会などが地域ぐるみで行われる地域はソーシャルキャピタル(人間関係資本)が厚く蓄積されていることを示している。

「地域の治安がよい」ということは、地域住民がお互い濃い人間関係を持っていることの表れである。それが、不審者や泥棒などの異分子を寄せ付けない地域になっているということである。泥棒は、住民のソーシャルキャピタルに敏感である。泥棒の下見に来た時に犬の散歩がてら子供の登下校の見守り活動があるような地域は敬遠するのである。おそらくは、「地域の治安がよい」地域は、住民の人間関係が濃く、様々な活動が重層的に存在して、知らず知らずのうちに住民の社会参加を促し、それが健康長寿をもたらしているのではないかと考えるのである。読者の皆さんは、どのように考えるだろうか？

ティアや交流を目的にして作られた団体です。全員がセカンドライフファクトリーの職能講座「植木屋さん元氣塾」の卒業生です。

平成26年に立ち上げてから今年で5年目。現在32名の会員がアクティブに活動しています。モットーは「植木剪定を楽しむこと、無理をしないこと、お客様に喜んでもらうこと」です。加えて、私共の活動が街の美化に役立てればとの思いから「柏市民公益活動団体」として柏市から許可をいただき、事務所をパレット柏に置いて他の団体との連携を図りながら活動しています。

高齢者の団体ですから、体力を考え、仕事や時間のシェアリングを基本としています。一番難しいのが作業メンバーの日程調整です。これを解決するために、東大I.O.Gの檜山先生が開発されたマッチングソフト「GBER」を活用して、会員が希望する日に作業を選んで参加できるフローを作りましました。まだまだうまく流れない部分があります。今後労働力不足が心配される社会に高齢者が労働力を提供できる仕組みを確立したいと試行錯誤を続けているのが現状です。

立ち上げ当初は剪定の仕事をやり

庭木の手入れが行き届いた街並みは誰もが木や花を鑑賞しながら散歩をしたくなるものです。街並みの美化は人を引き付け、街を活性化します。私たちはそんな街の美化活動に少しもお役に立ちたいと考えています。



遂げるのに技術指導の先生頼りでしたが、毎年100軒程度の剪定の経験を積んできましたので、殆どの植木に対する対応は可能になりました。今後はベテランメンバーから新しいメンバーへの技術継承を頭に置きながら、この団体の活動が永く続くよう頑張っていきたいと思っております。

**わいわいサロン会員募集**

趣味や学習活動を仲間と一緒に楽しむサロンです。時間の都合がつくときだけの参加も歓迎です。参加費無料。

**《サロン一覧》**

- ・楽しく終活を話そう！
- ・スマホを使おう！
- ・写真を楽しもう！
- ・いつまでも勉強しよう！
- ・月1ウォーキング！
- ・投資を楽しもう！
- ・果樹園を運営しよう！



お申込みは「セカンドライフファクトリー」まで

詳細は

**セカンドライフファクトリー**

**検索**

しばらく放置しておいた自分の庭を見せたいなど思うよう手入れをしてみませんか？バランスの取れた木の形の創り方、配置の仕方、花の咲かせ方、果樹の育て方等々 私共と一緒に考えてみませんか？

どうぞ気軽にお声をかけてください。

「相談窓口」

TEL 04-7100-2839  
Eメール [slf-gs@jcom.zaq.ne.jp](mailto:slf-gs@jcom.zaq.ne.jp)